

言葉を線にのせて

線の言葉

嘘の線もすべて

自身の線になる

加速していく意識の中で何かに成ろうとする線

崩壊していく世の中に抗うことは無く

嘘にまみれた人の意識にのみ憤りを感じる

世の中の変化はこれから加速していく

その時に線を引いている

アーティスト・ステートメント

世界との繋がりを作品を通して感じてもらえるように描いています。

外界の情報を受けたときにそれを自分のフィルターを通してアウトプットしています。

私が描く鉛筆画の世界は、一見暗くみえる世界ですが、自分で創造できる世界。

理想郷を求めて描いています。

小さな頃、身近な人に絵を褒められた事が嬉しかった。実家の屋根裏にあった風景画が記憶の断片として残っている。小学生の頃、恩師と別れる際にタンポポの花の鉛筆画をもらった。今も絵を描いているのは、その様な記憶、北海道の自然の中で育った時の記憶の影響は大きい。

自分が楽しいと思うものを描きたい。それをみて楽しんでもらえたらありがたい。